

レジメン名		ベンダムスチン(液剤)(トレアキシシ)療法			
対象がん種	悪性リンパ腫	対象患者	催吐リスク	中等度	
			1コースの日数	21	
内服抗がん剤の有無	なし		投与予定回数	6~PDまで	
※有の場合薬剤名			投与回数上限	PDまで	

副作用情報(頻度が高い、特徴的な副作用など)		
項目	頻度(%)	対処法(減量・中止など)
血液毒性	好中球減少	87.2%
	リンパ球減少	92.3%
	血小板減少	76.9%
その他	悪心・嘔吐	86.0%
	皮膚障害	52.6%
	感染症	28.2%

レジメン内容(支持療法を含む)

Rp	薬剤名	投与量	投与方法	投与速度・時間	投与時刻(必要時)	day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
1	生理食塩液	50mL	点滴静注	100mL/hr			●	●																											
2	トレアキシシ	120mg/m ²	点滴静注	1時間			●	●																											
3	生理食塩液	50mL	点滴静注	100mL/hr			●	●																											

内服抗がん剤・支持療法薬

Rp	薬剤名	投与量	用法	day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
1	グラネセトロンゼリー or カイトリル	2mg	化学療法前			●	●																												
3	他、適宜ST合剤、アシクロビルなどの抗ウイルス薬、G-CSFなど																																		

day 1

主管

投与方法

薬剤・用量

投与速度/時間

投与時刻(必要時)

漏出リスク

フィルター

遮光

①

点滴静注

生理食塩液 50mL

100 ml/h

②

点滴静注

トレアキシシ 120mg/m²

生理食塩液 250mL

1時間

③

点滴静注

生理食塩液 50mL

100 ml/h

炎症性

フィルター不要

バッグ、ルートともに遮光不要

備考

血管痛がある場合、投与速度を遅く

することが出来るが、調製後3時間

以内に投与を終了すること

day2

主管

投与方法

薬剤・用量

投与速度/時間

投与時刻(必要時)

漏出リスク

フィルター

遮光

①

点滴静注

生理食塩液 50mL

100 ml/h

②

点滴静注

トレアキシシ 120mg/m²

生理食塩液 250mL

1時間

③

点滴静注

生理食塩液 50mL

100 ml/h

炎症性

フィルター不要

バッグ、ルートともに遮光不要

備考

血管痛がある場合、投与速度を遅く

することが出来るが、調製後3時間

以内に投与を終了すること